



平成21年10月21日

各位

会社名 日本ヒューム株式会社  
 代表者名 取締役社長 野村 静夫  
 (コード番号5262 東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 中屋 巳子雄  
 [電話：03-3433-4111(代表)]

## 平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想の修正について

平成21年5月14日に公表しました平成22年3月期第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 平成22年3月期第2四半期累計期間(21/4～21/9)の業績予想の修正

## (1) 連結業績

(金額の単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	17,500	750	1,200	600	21.57円
今回修正予想(B)	15,400	700	1,200	600	21.56円
増減額(B-A)	△2,100	△50	0	0	—
増減率	△12.0%	△6.7%	0.0%	0.0%	—
[参考]前年同期実績	18,183	916	1,124	708	25.49円

## (2) 個別業績

(金額の単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	16,500	800	1,000	500	17.95円
今回修正予想(B)	14,400	670	850	380	13.63円
増減額(B-A)	△2,100	△130	△150	△120	—
増減率	△12.7%	△16.3%	△15.0%	△24.0%	—
[参考]前年同期実績	16,893	902	1,112	708	25.46円

## 2. 修正の理由

## (1) 連結

当第2四半期累計期間におけるコンクリート製品業界は、景気低迷等による建設投資の減少等により需要が大幅に縮小し、その影響を受けてコンクリート製品の売上高が予想より減少する見込みであります。損益につきましては、売上減により売上総利益が減少するものの、経常利益・四半期純利益は為替の影響などにより期初の予想に近い額を計上できる予定であります。

## (2) 個別

当社を取り巻く経営環境は、一部の経済指標に持ち直しの兆しが見られるものの、景気低迷による建設投資の減少等によりパイル製品や工事等の売上高が予想を下回り、損益も操業度の低下等により原価アップとなるため減益となる見込みであります。

なお、平成22年3月期通期の業績予想につきましては、平成21年11月に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせする予定であります。

以上